



発行
日本共産党
春日部市委員会
春日部市粕壁東
6丁目7-12
電話 748-5159
FAX 748-5179

6月定例市議会閉会

「コメ政策の転換」意見書を採択

6月17日、6月定例市議会が閉会しました。市長提出議案25件はすべて可決成立しました。日本共産党市議団は、国民健康保険税と後期高齢者医療保険料に「子ども子育て支援金」の拠出金を上乗せ徴収するための補正予算2件に反対しました。

参議院選挙の日程が7月3日公示、20日投票に決定したことからの、関連する議案が追加提案され、全会一致で可決されました。

市民からの請願は
2件とも否決

市民からの請願は「水道・下水道料金を引き上げないことを求める請願」「デマンド交通導入の検討を求める請願」ともに賛成少数で不採択でした。(下表)

消費税5%減税の 市民の願い届かず

日本共産党市議団は、議員提出議案として国に対して4件の意見書を提案しました。

コメの増産や農家への所得補償を求める「コメ政策の転換を求める意見書」と不登校児の休息の権利や保護者・関係者のネットワーク、居場所

●請願と党市議団提案の意見書に対する各会派の賛否

	請願		党市議団提出の意見書			
	水道・下水道料金を引き上げないことを求める請願	デマンド交通導入の検討を求める	消費税5%減税	コメ政策の転換	不登校対策の転換	健康保険証復活
日本共産党 (4)	○	○	○	○	○	○
新政の会 (7)	×	×	×	○	○	×
次世代かすかべ! (6)	×	×	×	○	○	×
公明党 (6)	×	×	×	○	○	×
立憲民主党 (1)	×	×	×	○	○	○
日本維新の会 (1)	×	○	×	○	○	×
無所属 (榛野)	×	×	○	×	×	×
無所属 (酒谷)	×	○	○	○	×	○
無所属 (古沢)	○	○	○	○	○	○
無所属 (金子)	×	×	×	○	×	×
結果	×	×	×	○	○	×

づくり、リースクール支援などを求める「不登校対策の転換を求める意見書」の2件が採択され、国に意見書が送付されました。

財源を赤字国債に頼らず、一律消費税を5%に減税する

ことを求める意見書は、保守・公明と立憲民主党、日本維新の会も反対し否決。健康保険証の復活を求める意見書も保守・公明、維新などの反対多数で否決となりました。



移動手段は人権 全庁の取り組みで充実を 不登校児の心に寄り添い、居場所の確保を

大野とし子議員一般質問



6月12日大野とし子議員は①担当部局の横断的取り組みで、誰もが自由に移動できるま

ちづくりを②校内教育支援センターの拡充で、こどもの心と身体の居場所をについて一般質問を行いました。「免許を返納したらどこへも行かれない」と高齢者の多くの声があります。誰もが自由に移動できる交通権の保障は基本的人権です。地方自治法には、「地方自治の役割は住民の福祉の増進を図ることにあり、地域における行政を自主的総合

的に実施する」とあります。市を挙げて交通施策に取り組むことを求めました。

アンケートを取り、皆さんのニーズを把握したい

内牧地区は、公共交通の勉強会を立ち上げました。市も参加し、全庁にアンケートを取り、ニーズを把握し地域の皆さんと交通手段を考えていく事になりました。他の交通空白地域でも、協議会などが立ちあがったら同じように取り組んでいく事になりました。

大野議員は地域の皆さんがデマンド交通を望んだら、検討していくのか問いました。都市整備部長は、民間事業者への影響が懸念されるので、慎重な検討が必要

とデマンド交通には否定的な答弁でした。

高齢者、免許返納者のために春タクを福祉施策で

大野議員は、高齢者を中心とした移動手段である春タク(タクシー代補助制度)を福祉部と市民生活部で取り組み、距離制限を無くしていけば、高齢者や免許返納者の皆さんにとって安心で来る移動手段となる事を提案し、福祉部と市民生活部の見解を問いました。

福祉部長は「対象者や地域の選定において費用対効果を含め十分な検討が必要」と答弁し、市民生活部長は、「免許返納者とそうでない方の公平性が保てないと考

えます」と答弁しました。財務部や総合政策部には市民が自由に移動することで、経済効果を生み、医療費の削減にも繋がるのだから、市の中心施策として取り組むよう求めました。

**寄り添うことを大切に
おあしすルームの充実を**

学校までは来られても、教室までは入れないお子さんのために、中学校のさわやか相談室のような場所を小学校においても設置する事を求める中、今年度より3校の小学校に校内教育支援センター「おあしすルーム」が設置されました。

大野議員は、子どもの心に寄り添える教育のためにも、全校へ設置すべきと求めました。

教育長は、「子どもたちを学校や社会から遠ざけてはならないとの思いで設置をしてきました。今後はニーズを捉え、設置できる条件などを見据え、補助金等確保しながら、拡充していきたい。」と答弁しました。

市立医療センター TEL735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外科系 小児救急電話相談 #7119

6/22(日)ほそや内科医院 (内科系)下大增新田261-5 TEL733-5200 グレース家庭医療クリニック (小児科系) 大倉610-10 TEL718-0107 五百木整形外科医院 (外科系) 中央5-5-19 TEL736-9977

6/29(日)有賀内科クリニック (内科系) 中央1-4-6 TEL760-2703 岩本小児科医院 (小児科系) 谷原3-12-1 TEL795-8796 岩松医院 (外科系) 栄町1-334 TEL761-0077

休日の当番医